

AQR AR8200markII Quick Reference

メモリーモード	SCAN
スキャングループ選択、バンクリンク設定、ディレイ時間、 レベルスケルチ、ボイススケルチ、フリースキャンモード、 モードスキャン（バンクリンクの選択は PASS ）	FUNC + SCAN

メモリスキャンの開始	SCAN
メモリバンクの変更	←→
メモリ書き込み	VFOモードで周波数選択 ENT [1SEC]
メモリ消去	メモリモードで選択して FUNC + DEL
セレクトスキャン設定/解除	セレクトするメモリを選択して FUNC + S SET
セレクトスキャン開始	FUNC + S SCAN
セレクトメモリの編集	FUNC + S SET [1SEC]
セレクトメモリの解除	解除するメモリを選択して PASS
セレクトメモリの追加	↓を押して BANK/CH SEL を選択 メモリを選択して PASS
スキップするメモリの 設定/解除	スキップするメモリを選択して PASS
メモリバンクの設定 バンクタイトル、割り当て数、保護設定	FUNC + SCAN [1SEC]
メモリの編集、内容変更	FUNC + EDIT

EM8200拡張メモリ

拡張メモリ呼び出し	FUNC + COPY [1SEC]
LOAD/SAVE選択	PASS
メモリブロック選択	←→
LOAD/SAVE内容選択	←→
LOAD/SAVE開始	ENT

サーチモード	SRCH
スキャングループ選択、バンクリンク設定、ディレイ時間、 レベルスケルチ、ボイススケルチ、フリースキャンモード、 モードスキャン（バンクリンクの選択は PASS ）	FUNC + SRCH

サーチの開始	SRCH
サーチ方向	↑ ↓
サーチバンクの変更	←→
サーチバンク登録	FUNC + S PROG
サーチバンク削除	FUNC + DEL 削除するバンクを選択し PASS
周波数スキップ	サーチ中に PASS
スキップ周波数の編集	PASS [1SEC]
スキップ周波数全削除	PASS
スキップ周波数追加/変更	PASS [1SEC]

バンドスコープ

SCOPE

スパン変更	↑ ↓
マーカー移動	←→
ピークサーチ	SCOPE [1SEC]
リアルタイム/ピークホールド 表示切替	FUNC + SCOPE
スパン単位で周波数移動	DIAL
中心周波数	テンキーで入力
マーカー位置の周波数を音声出力	MONI
マーカー位置の周波数をVFOへ	MONI + ENT
マーカー位置の周波数を2VFOへ	FUNC + 2VFO
波形を記録	ENT [1SEC]
波形呼び出し	バンドスコープを起動して FUNC + SCOPE [1SEC]

VFOモード	2VFO
VFOスキャンON/OFF、ディレイ時間、 レベルスケルチ、ボイススケルチ、フリースキャンモード、 オートストアON/OFF、メモリバンクJ削除、クイックメモ設定	FUNC + 2VFO

周波数アップダウン	DIAL または↑ ↓
周波数ステップ1MHz	FUNC + ↑ ↓
周波数ステップ10倍	FUNC + DIAL または←→
モード設定	FUNC + MODE
オートモード	FUNC + MODE [1SEC]
周波数ステップ設定	FUNC + STEP
テンキー入力を1文字戻す	→
クイックメモ 書き込み	ENT
クイックメモ 呼び出し	FUNC + ←→
クイックメモ オートセーブ間隔設定	FUNC + 2VFO [1SEC]

A-B間VFOサーチ開始/停止 **2VFO** [1SEC]

オートストア A-B間VFOサーチ時のみ機能 サーチ結果はメモリバンクJに記録 メモリバンクJの削除は オートストア設定画面で DELETE J を選択し PASS	FUNC + 2VFO [1SEC]
--	--

A-B VFO交互ワッチ	FUNC + 2VFO [1SEC] VFO SCAN をON
--------------	---

VB200ボイスインバータ

ボイスインバータ起動	OPTION [1SEC]
ボイスインバータON/OFF	PASS
調整	DIAL または←→
周波数表示に戻る	ENT

ボイスインバータ終了	OPTION [1SEC]
------------	-------------------------------------

共通

文字の入力	DIAL または FUNC [1SEC] + 文字コード表
プライオリティ受信の 開始/停止	FUNC + PRIO
プライオリティ受信する メモリの選択	FUNC + PRIO [1SEC] メモリを選択して ENT
各種消去 サーチバンク、スキップ周波数、メモリバンク、 セレクトメモリ、メモリ保護全解除他	FUNC + DEL [1SEC]
基本設定 キーの音量、LCDバックライト、LCDコントラスト、 パワーセーブ、オートパワーオフ、リモート、周波数表示、 書込み禁止、オープニングメッセージ	FUNC + CONF
アッテネータ	FUNC + ATT NL
ノイズリダクション	FUNC + ATT NL [1SEC]
AFC 自動周波数同調 NFM,SFM,WAM,AM,NAMモードで動作	FUNC + AFC
オフセット受信 MONIでオフセットを受信	FUNC + OFFSET
ステップアジャスト	VFOモードで FUNC + STEP + S SET
スリープタイマー	FUNC + SLEEP [1SEC]
メモリ名検索	FUNC + T SRCH
ローカルモード リモートモード解除	ENT
リセット	バッテリー取り出し
初期化 メモリ内容は保持	CLEAR を押しながら電源ON
トーンエリミネータ起動	OPTION [1SEC]
トーンエリミネータON/OFF	PASS
調整	DIAL または←→↑ ↓
周波数表示に戻る	ENT

TE8200トーンエリミネータ